創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業　（令和4年度～令和6年度）
研究開発課題名	動物試験で検出困難な毒性を予測するオフターゲット評価法の確立 ―リスク分子にフォーカスしたターゲットプロテオミクス解析―
代表機関名	国立医薬品食品衛生研究所
研究開発代表者名	井上 貴雄

総合評価：優れている

【評価コメント】

本研究は、siRNA 医薬や PROTAC の様なノックダウン型モダリティに対するオフターゲットを評価する方法（リスク分子にフォーカスしたプロテオミクス応用型オフターゲット評価法）の検討である。再現性の良い内在タンパク質定量などの精度検証を行い、想定していた目標が達成されており、新技術として高く評価できる。さらに、重要性が高いリスク分子の選定などで、製薬協や PMDA と連携し、業界全体のニーズを反映した成果を得ている。

今後、定量系未確立のリスク分子への対応、および対象リスク分子の拡大を進め、社会実装化を図っていくことを希望する。

以上